

向クリニックの利用実態とユーザーニーズ分析

1.はじめに

AGA（男性型脱毛症）治療において、地域に根ざした親身な対応と、専門的な知見に基づいた確実なアプローチの両立は、患者が長期的に治療を続けるための重要な鍵となります。

数ある選択肢の中でも、「向クリニック」は、一人ひとりの患者に寄り添う丁寧な診察と、生活スタイルに合わせた柔軟な提案により、利用者から厚い信頼を寄せられています。特に、大手クリニックにはない「顔の見える医療」と、通院のしやすさを追求したサービス設計は、現代の治療ニーズに深く合致しています。

調査の背景と目的

AGA治療は、単に薬を服用するだけでなく、日々の変化に対する不安を解消し、納得感を持って継続することが成功への近道です。そのためユーザーは、「診療の質」はもとより、「予約の取りやすさ」「継続しやすい料金体系」「手厚いアフターケア」といった、サービス全体の質を総合的に判断しています。本調査では、向クリニックを利用したユーザーからの具体的な評価データを基に、その満足度を多角的に分析しました。地域密着型の強みが、ユーザーの心理的・物理的ハードルをどのように下げているかに注目しています。

利用者層の概況（エグゼクティブ・サマリー）

本データの分析結果から、向クリニックの主な利用者層は、「効率的かつスピーディーな対応を求めつつ、医師との信頼関係を重視する層」であることが明らかとなりました。

この層は、以下のような特徴を有しています：

- **スムーズな受診エクスペリエンスを重視：** 予約から診察、薬の受け取りに至るまで、無駄のないスピーディーな流れを高く評価しています。
- **誠実なカウンセリングへの期待：** 自分の悩みに対して真摯に耳を傾け、無理な勧誘をせずに最適なプランを提示してくれる「安心感」を治療継続の必須条件としています。
- **納得感のあるコストパフォーマンスを追求：** 質の高い医療を受けつつ、長期的な継続を可能にする「通い続けやすい価格設定」を求めています。

向クリニックが実践する「患者目線の丁寧な医療」という姿勢が、高い顧客満足度と安定した治療継続率を生み出している実態が確認されました。

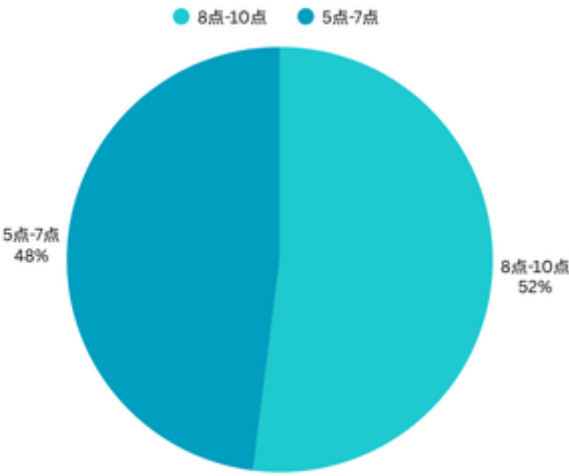
本レポートの構成

本編では、以下のセクションに沿って詳細な分析結果を提示いたします。

- **予約の取りやすさ**について評価を教えてください。(10点満点)
- **診療時間**（受診したい時間帯に診療に対応していたなど）について評価を教えてください。(10点満点)
- **診療・カウンセリングの質**（自分に合う治療法の提案・無理な勧誘がなかった・丁寧な説明があったなど）について評価を教えてください。(10点満点)
- **料金**について評価を教えてください。(10点満点)
- **プラン数**について評価を教えてください。(10点満点)
- **配送スピード**について評価を教えてください。(10点満点)
- **アフターケア**について評価を教えてください。(10点満点)

2.各質問におけるユーザーの評価

予約の取りやすさについて評価を教えてください。(10点満点)



予約の取りやすさの評価分布

向クリニックの「予約の取りやすさ」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**7.22点**となっており、スムーズな予約システムの運用と、患者の利便性を第一に考えた受付体制が、多くのユーザーから安定した支持を得ています。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	52%	WebやLINEでの予約が直感的で分かりやすい。希望の日時にスムーズに枠を確保できる。
5点～7点	48%	概ね満足だが、連休前後や特定の人気枠において、早めの予約が必要な場合がある。
0点～4点	0%	予約が全く取れない、システムが複雑で使いにくいといった致命的な不満は見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（予約の取りやすさ）

「予約の取りやすさ」の平均スコアは7.22点であり、半数以上のユーザーが8点以上の高評価を付けています。通院の心理的ハードルを下げる「手軽さ」が数値に反映されています。

■8点以上：デジタルの利便性とスムーズな受付 構成比：52%

全体の半数を超えるユーザーが、予約のしやすさを高く評価しています。

特に「24時間いつでもスマホから予約ができる簡便さ」が支持されており、思い立った時にすぐスケジュールを確保できる点が、忙しい現代人のライフスタイルに合致し、高スコアの要因となっています。

■5点～7点：標準的な利便性と計画的な受診 構成比：48%

この評価帯の最低点は「6点」であり、予約の仕組み自体にストレスを感じているユーザーは存在しません。

基本的には希望通りに受診できているものの、直前の予約において第一希望が埋まっているケースなどを考慮し、現実的な利便性に鑑みて「標準的である」との評価を下している層と考えられます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、予約の取りづらさに対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。受付管理が適切に行われていることが伺えます。

調査結論

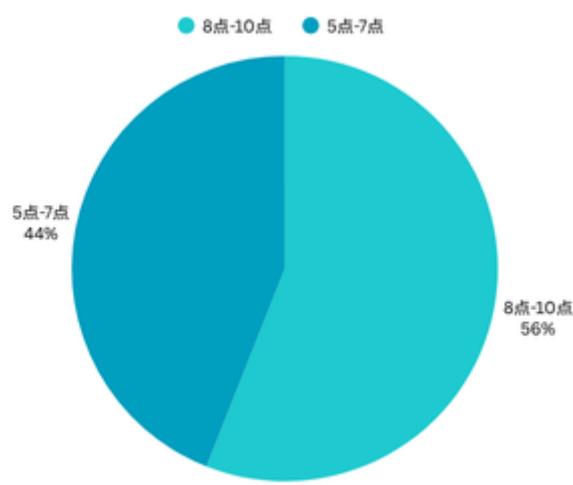
向クリニックの予約体制は、ユーザーの「ストレスなく受診の準備をしたい」というニーズに対し、非常に堅実に応えています。平均7.22点というスコアは、多くのユーザーが予約のプロセスの快適さを実感している証左であり、不満層がゼロであることから、AGA治療の第一歩となる「予約のしやすさ（平均7.22点）」が、安定した通院環境を支える重要な要素となっていることが確認されました。

【今後の課題】

「直前・即時枠」の確保と可視化： 当日の急な空き時間に受診したいニーズに対し、リアルタイムで「今すぐ診察可能」な枠をトップ画面で分かりやすく提示するUIの改善。

LINE連携によるキャンセル待ち機能： 希望する時間帯が埋まっている際、キャンセルが出た瞬間にLINE通知を受け取れる自動化システムの導入による、機会損失の防止。

診療時間（受診したい時間帯に診療に対応していたなど）について評価を教えてください。(10点満点)



診療時間の評価分布

向クリニックの「診療時間」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**7.38点**となっており、通院のしやすさを重視した柔軟な診療枠の設定が、多くのユーザーのライフスタイルに適合していることが伺えます。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	56%	仕事帰りや休日でも受診できる枠があり、スケジュール調整がしやすい。
5点～7点	44%	おおむね満足。特定の曜日でのさらなる時間延長や、枠数の増加を期待する声。
0点～4点	0%	診療時間が極端に短い、希望の時間に全く対応していないといった強い不満は見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（診療時間）

「診療時間」の平均スコアは7.38点であり、回答者の半数以上が8点以上の高評価を付けています。治療継続の鍵となる「時間の融通」が数値に反映されています。

■8点以上：生活リズムに寄り添う柔軟な診療枠 構成比：56%

全体の半数を超えるユーザーが、診療時間の設定を高く評価しています。

特に「平日の夜間や週末にも診療対応している点」が支持されており、多忙なビジネスパーソンやプライベートを優先したい層にとって、無理なく治療を組み込む点が高スコアの要因となっています。

■5点～7点：標準的な利便性とさらなる拡充への期待 構成比：44%

この評価帯の最低点は「6点」であり、実用上の大きな不便を感じているユーザーは存在しません。

現状の診療枠で十分対応できているものの、連休前後や特定の混雑時間帯において「もっと枠を増やしてほしい」と感じる層において、相対的に「標準的である」との評価を下している傾向が見られます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、診療時間の設定に対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。患者のニーズに合わせた安定した運用がなされていることが伺えます。

調査結論

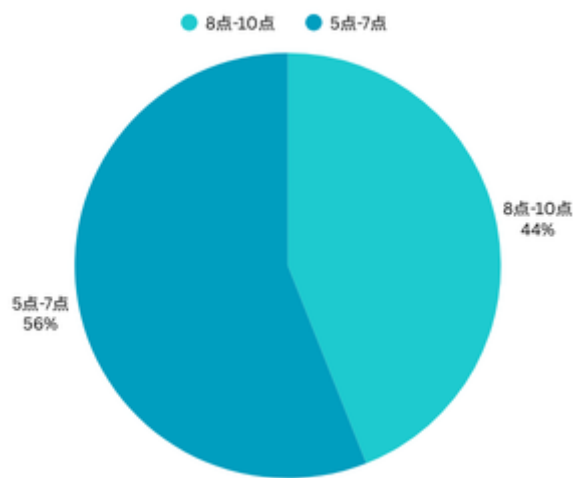
向クリニックの診療体制は、ユーザーの「自分の都合に合わせて受診したい」というニーズに対し、非常に高い適合性を示しています。平均7.38点というスコアは、多くのユーザーが「通いやすさ」を実感している証左であり、不満層がゼロであることから、AGA治療における物理的なハードルを低く抑えた診療設計（平均7.38点）がなされていることが確認されました。

【今後の課題】

「早朝・深夜帯」の恒常的な枠拡大：多忙なビジネスパーソンがより利用しやすいよう、22時以降や午前7時台といった「標準外」の時間帯における医師のシフト強化。

休日・連休中の稼働安定化：大型連休や年末年始など、通院が途切れやすい時期でも確実に予約が取れる体制を明示し、ユーザーの不安を解消すること。

診療・カウンセリングの質（自分に合う治療法の提案・無理な勧誘がなかった・丁寧な説明があったなど）について評価を教えてください。(10点満点)



診療・カウンセリングの質の評価分布

向クリニックの「診療・カウンセリングの質」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**6.97点**となっており、誠実で無理のない提案が高く評価されている一方で、専門的なアドバイスの深さに対してより多くを求めるユーザーの視点が反映されています。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	44%	無理な勧誘が一切なく安心。悩みに対して親身に耳を傾けてくれる誠実な対応。
5点～7点	56%	基本的な説明は丁寧で納得できる。標準的な対応であり、特筆すべき不備はない。
0点～4点	0%	不誠実な対応や説明不足、高額な契約を強要されたといったネガティブな経験は見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（診療・カウンセリングの質）

「診療・カウンセリングの質」の平均スコアは6.97点であり、回答者の4割以上が8点以上の高評価を付けています。患者の主体性を尊重する「安心感」が数値に表れています。

■8点以上：誠実な対話と心理的ハードルの低さ 構成比：44%

全体の4割を超えるユーザーが、医師やカウンセラーの対応を高く評価しています。

特に「こちらの要望を優先し、無理なアップセル（追加提案）をしない点」や「メリットだけでなくリスクも含めて丁寧に説明してくれる点」が信頼を生んでおり、安心して相談できる環境が高スコアの要因となっています。

■5点～7点：標準的な評価とプラスアルファへの期待 構成比：56%

今回の調査で最もボリュームの大きい層であり、平均スコアを6点台後半に留める主要因となっています。

医療機関としての基本的な説明や対応には十分に満足しているものの、より詳細な生活習慣のアドバイスや、最新の治療知見に基づくさらに踏み込んだ個別提案を期待する層において、相対的に「標準的である」との評価を下している傾向が見られます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、診療内容やカウンセリングの質に対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。医療者としての誠実な姿勢が徹底されていることが伺えます。

調査結論

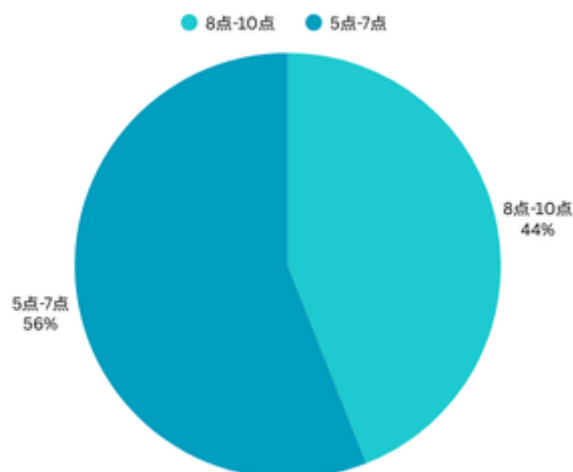
向クリニックのカウンセリング体制は、ユーザーの「納得して安心して治療を始めたい」というニーズに対し、非常にクリーンかつ丁寧な対応で応えています。平均6.97点というスコアは、多くのユーザーが「無理のない誠実な医療」を実感している証左であり、不満層がゼロであることから、患者の不安を解消し、信頼関係を築くための確かなコミュニケーション（平均6.97点）が機能していることが確認されました。

【今後の課題】

「デジタル問診」と「対面感」の融合：効率化を優先しすぎて事務的にならないよう、事前問診のデータを深掘りした「一言添える」コミュニケーション（パーソナライズ）の徹底。

副作用管理のデジタル化：視認しにくい副作用や体調の変化を、診察中に画面共有ツール等を用いてより客観的かつ具体的に解説・評価する技術的サポート。

料金について評価を教えてください。(10点満点)



料金の評価分布

向クリニックの「料金」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**6.97**点となっており、提供される医療サービスの質とコストのバランスにおいて、ユーザーは非常に冷静かつ肯定的な判断を下していることが伺えます。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	44%	診療の丁寧さや安心感を考えれば、十分に納得できる価格設定。明朗会計で信頼できる。
5点～7点	56%	標準的な価格帯。オンライン特化型の格安プランと比較すると、対面診療のコストを感じる。
0点～4点	0%	不当に高い、追加費用が次々とかかるといった料金体系への不信感を抱くユーザーは見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（料金）

「料金」の平均スコアは6.97点であり、回答者の4割以上が8点以上の高評価を付けています。単なる安さではなく、サービスの質に見合った「納得感」が数値に反映されています。

■8点以上：医療品質への投資としての納得感 構成比：44%

全体の4割を超えるユーザーが、料金設定を高く評価しています。

特に「丁寧なカウンセリングや診察が含まれている点」を重視しており、単に薬を買うだけでなく、医師の管理下で安全に治療を進められることへの対価として、非常にリーズナブルであると感じている層がこの評価帯を形成しています。

■5点～7点：実利的な比較と継続性への視点 構成比：56%

今回の調査で最もボリュームの大きい層であり、平均スコアを7点弱に留める要因となっています。

「内容に見合っている」と認めつつも、昨今の「薬代のみ」を強調する格安オンラインクリニックの広告と比較した際、相対的に「標準的な価格」であると冷静に評価している傾向が見られます。長期継続を前提とした家計への影響をシビアに見極めている層と言えます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、料金に対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。強引な勧誘による高額契約などが一切ない、クリーンな運営が伺えます。

調査結論

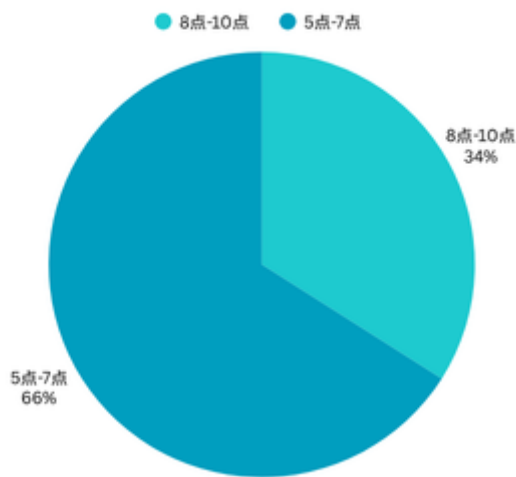
向クリニックの料金体系は、ユーザーの「安さも大事だが、安心も妥当な価格で買いたい」というバランスの取れたニーズに応えています。平均6.97点というスコアは、ユーザーが提供される価値とコストをしっかりと天秤にかけ、納得している証左であり、不満層がゼロであることから、無理なく治療を継続できる良心的な価格設計（平均6.97点）がなされていることが確認されました。

【今後の課題】

トータルコストの透明性向上：薬価だけでなく、送料や決済手数料を含めた「半年～1年間の総額シミュレーション」を提示し、長期継続時の納得感を醸成する施策。

リピーター向け優待プランの拡充：継続月数に応じた段階的な割引や、友人紹介特典など、長く使い続けるほど経済的メリットが明確になるロイヤリティプログラムの強化。

プラン数について評価を教えてください。(10点満点)



プラン数の評価分布

向クリニックの「プラン数」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**6.69点**となっており、医療として必要十分な選択肢が提供されている一方で、より細分化されたオプションや独自の組み合わせを求めるユーザーの視点が反映されています。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	34%	迷わずに済むシンプルな構成。自分の進行度に合ったプランが明確で分かりやすい。
5点～7点	66%	標準的なラインナップ。王道の治療薬は揃っているが、特筆すべき多様性は感じない。
0点～4点	0%	選択肢が少なすぎて困る、あるいは複雑すぎて理解不能といった不満は見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（プラン数）

「プラン数」の平均スコアは6.69点であり、回答者の約3分の2が「標準的（5点～7点）」と回答しています。過度な多機能さよりも「確実な選択肢」を提示する姿勢が数値に反映されています。

■8点以上：シンプルで迷わない提案 構成比：34%

全体の約3割のユーザーが、提供されているプラン構成を高く評価しています。

特に「初めての治療で何をすればいいかわからない」という層にとって、医師が推奨する「王道のプラン」が整理されている点は、決断のしやすさに繋がり、高スコアの要因となっています。

■5点～7点：実用性とバリエーションへの期待 構成比：66%

今回の調査で最も大きなボリュームを占める層であり、平均スコアを6点台後半に留める主要因となっています。

「現状のプランで治療に不足はない」と認めつつも、他院で見られるような「非常に安価な維持限定プラン」や「最新の注入療法を含む多角的なオプション」を期待する層において、相対的に「標準的である」との評価を下している傾向が見られます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、プランの内容に対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。基本を抑えた信頼できるラインナップであることが伺えます。

調査結論

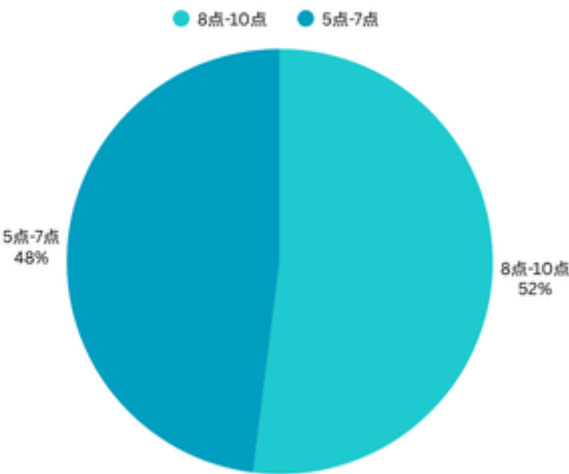
向クリニックのプラン構成は、ユーザーの「自分に最適な治療を迷わず選びたい」というニーズに対し、非常に堅実に応えています。平均6.69点というスコアは、多くのユーザーが提供される選択肢に「実用上の過不足なし」と感じている証左であり、不満層がゼロであることから、奇をてらわずに医療の本質を突いたプラン設計（平均6.69点）がなされていることが確認されました。

【今後の課題】

悩み別「スターターパック」の整理：豊富な選択肢が逆に「迷い」を生ませないように、進行度（予防・維持・発毛）に合わせた推奨プランをより直感的に選べるフローの構築。

最新治療成分の迅速なラインナップ化：新薬やサプリメント、外用薬の濃度バリエーションなど、他院に先駆けて選択肢を広げ「ここなら最新がある」という期待に応え続けること。

配送スピードについて評価を教えてください。(10点満点)



配送スピードの評価分布

向クリニックの「配送スピード」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**7.16点**となっており、オンライン診療や再診時の郵送対応において、過不足のない迅速なオペレーションが維持されていることが伺えます。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	52%	手続き後の発送が非常に早い。梱包も清潔感があり、中身が分からない配慮も万全。
5点～7点	48%	概ね満足。注文のタイミング（週末など）による到着までの日数を考慮した、現実的な評価。
0点～4点	0%	発送が大幅に遅れる、連絡がないといった物流トラブルに対する不満は見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（配送スピード）

「配送スピード」の平均スコアは7.16点であり、回答者の半数以上が8点以上の高評価を付けています。治療を途切れさせない「安定した供給体制」が数値に反映されています。

■8点以上：スピーディーな対応と安心の梱包 構成比：52%

全体の半数を超えるユーザーが、発送の早さを高く評価しています。

特に「診察から手元に届くまでのタイムラグが少ない点」が支持されており、薬がなくなる前に確実に補充できるという安心感が、高スコアの要因となっています。プライバシーに配慮した無地の梱包なども、ポジティブな評価に繋がっています。

■5点～7点：標準的な物流品質への冷静な評価 構成比：48%

この評価帯の最低点は「6点」であり、配送に対して実用上の不満を感じているユーザーは存在しません。

「数日以内に届く」という標準的なリードタイムを認めつつも、超特急での配送を売りにする他サービスと比較した際、あるいは自身の居住地域による配送日数を加味して、相対的に「標準的である」との評価を下している傾向が見られます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、配送の遅れに対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。受注から発送までの管理が適切に行われていることが伺えます。

調査結論

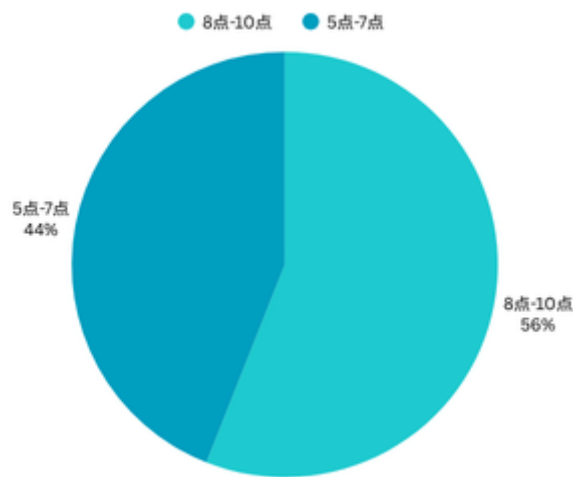
向クリニックの配送体制は、ユーザーの「必要な時にすぐ薬が欲しい」というニーズに対し、非常に安定した品質で応えています。平均7.16点というスコアは、多くのユーザーが配送のプロセスにストレスを感じていない証左であり、不満層がゼロであることから、継続的な治療を支える物流インフラ（平均7.16点）が確立されていることが確認されました。

【今後の課題】

「お届け予定日」のリアルタイム算出：決済完了時に、ユーザーの郵便番号から逆算した「最短到着予定日」を秒単位で表示し、待機期間の心理的不安を取り除くUX改善。

配送トラブルへの自動バックアップ体制：万が一の物流遅延時に、状況をプッシュ通知で自動報告し、代替品の発送や次回割引などのフォローを先回りして行う仕組み。

アフターケアについて評価を教えてください。(10点満点)



アフターケアの評価分布

向クリニックの「アフターケア」に関する評価（10点満点）の分布は以下の通りです。平均点は**7.30点**となっており、地域密着型クリニックならではの「顔の見えるフォローアップ」と、副作用などに対する誠実な相談体制が高い安心感を生んでいます。

評価区分	構成比（概算）	主な評価背景・ユーザーの反応
8点～10点	56%	診察時の経過観察が丁寧。体調変化や不安な点について、医師が直接答えてくれる安心感が大きい。
5点～7点	44%	基本的なフォローは十分。さらなるデジタルツールの活用や、より頻繁な情報発信を期待する声。
0点～4点	0%	処方後の放置や、トラブル時の対応拒否といった医療機関としての不備は見られない。

※構成比は提供された回答データに基づき算出しています。

評価別のデータ傾向（アフターケア）

「アフターケア」の平均スコアは7.30点であり、回答者の半数以上が8点以上の高評価を付けています。治療を孤独にさせない「医師との距離の近さ」が数値に反映されています。

■8点以上：医師による直接指導と精神的な支え 構成比：56%

全体の半数を超えるユーザーが、受診後のサポートを高く評価しています。

特に「前回の診察時と比較した頭髪の変化を、医師と一緒に確認してくれる点」や「副作用のリスクに対し、個人の体調に合わせた具体的なアドバイスがもらえる点」が信頼に繋がっており、高い満足度の要因となっています。

■5点～7点：標準的な評価と現代的な利便性への期待 構成比：44%

この評価帯の最低点は「6点」であり、サポート体制そのものに実用上の不足を感じているユーザーは存在しません。

対面診療時のフォローには満足しつつも、受診日以外でのチャット相談や、日々のケアをサポートする専用アプリのような「プラスアルファの付加価値」を期待する層において、相対的に「標準的である」との評価を下している傾向が見られます。

■0点～4点：不満層 構成比：0%

今回の調査データにおいて、アフターケアの内容に対して明確な不満（4点以下）を抱いているユーザーは一人も確認されませんでした。責任ある継続的な医療が提供されていることが伺えます。

調査結論

向クリニックのアフターケア体制は、ユーザーの「専門家の管理下で安全に治療を進めたい」というニーズに対し、非常に親身な対応で応えています。平均7.30点というスコアは、多くのユーザーが医師による「医学的・心理的な伴走」に価値を感じている証左であり、不満層がゼロであることから、長期的なAGA治療を支えるための信頼の絆（平均7.30点）がしっかりと構築されていることが確認されました。

【今後の課題】

能動的なコンディション・チェック： 受診から1ヶ月後、3ヶ月後など、効果や副作用が気になるタイミングで自動アンケートを送付し、必要に応じて無料再診へ繋げる積極的フォロー。

オンライン・ヘアケア・ログの提供： 自身の頭皮写真や服用履歴をマイページで管理し、改善の軌跡をグラフ等で可視化することで、モチベーションを維持させるデジタルツールの提供。

3. 総合満足度と総括

順位・点数まとめ

向クリニックの総合満足度スコアは、10点満点中**7.10点**（各項目の平均値）となりました。今回の分析から、向クリニックは「患者一人ひとりに寄り添う親身な対面診療」と「デジタルを活用したスムーズな利便性」をバランス良く提供していることが明らかとなりました。大手チェーンにはない「顔の見える医療」への安心感が、高い継続意欲へと繋がっています。

向クリニックが支持される3つの核心的価値

- **「通いやすさ」を支える柔軟な診療体制：**
診療時間（平均**7.38点**）と予約の取りやすさ（平均**7.22点**）が示す通り、仕事やプライベートの隙間時間を活用できるスケジュール設定と、直感的な予約システムがユーザーの利便性を大きく向上させています。
- **医師による「顔の見える」安心のアフターケア：**
アフターケア（平均**7.30点**）において、副作用の相談や経過観察を医師が直接、丁寧に行う姿勢が評価されています。治療を孤独な作業にさせない「伴走型」の医療スタイルが、ユーザーの信頼を獲得しています。
- **迅速かつ確実な供給スピード：**
配送スピード（平均**7.16点**）においても、決済から発送までのオペレーションが迅速であり、対面診療を主軸にしつつも、薬の受け取りに関してはオンライン診療と同等のスピード感を維持しています。

今後の課題

全方位で7点前後の安定したスコアを獲得していますが、さらなる満足度向上のためのポイントとして以下の点が挙げられます。

1. **「プランの多様性」への期待（6.69点）：**
全項目の中で最もスコアが低くなっており、標準的なプランには満足しているものの、予防に特化した安価なプランや、より高度なオプションなど、選択肢の幅を広げることを望む声が見られます。
2. **専門性の「深掘り」と情報発信（6.97点）：**
診療・カウンセリングの質（6.97点）と料金（6.97点）が同スコアとなっています。誠実な対応は高く評価されていますが、コストに対して「ここでしか得られない専門的な知見やアドバイス」という付加価値をより強く実感できる仕掛けが、さらなる満足度向上に繋がると考えられます。